

環境政策論 問題【1】

以下の問1及び問2の両方に答えなさい。

問1 以下の用語を説明せよ。

- (1) ヒートアイランド
- (2) 水銀に関する水俣条約

問2 本来食べられるにもかかわらず廃棄されている食品、いわゆる「食品ロス」の量は、日本では2015年度に646万トンだった。食品ロスの発生の背景とその削減方策について論ぜよ。

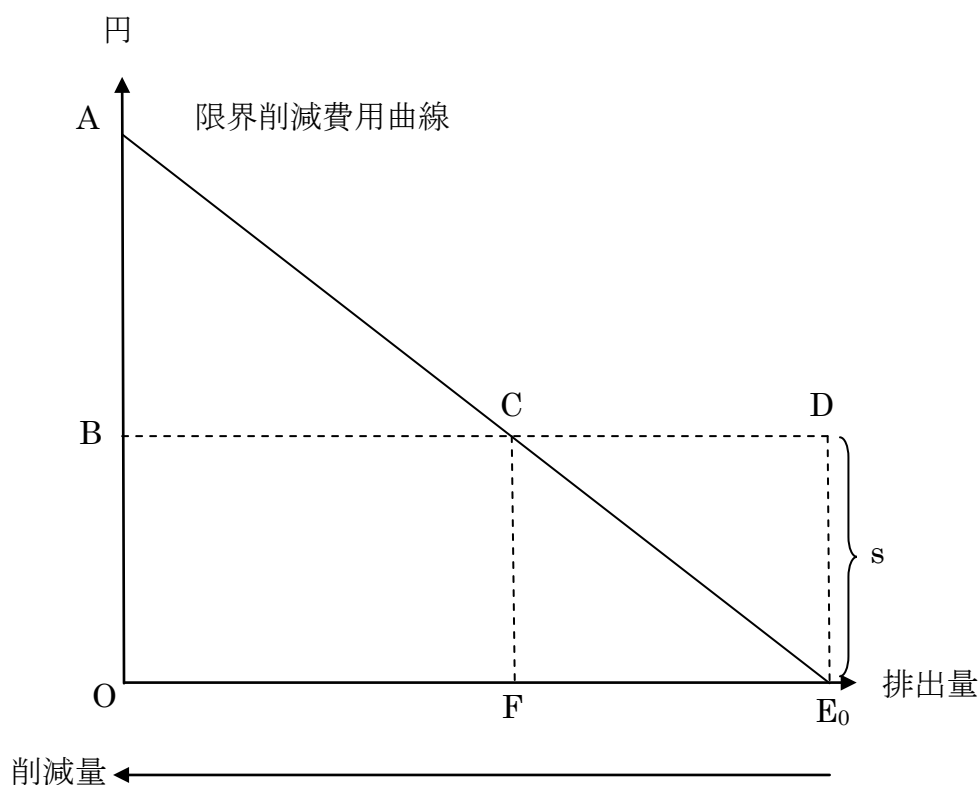
環境政策論 問題【2】

本冊子にある他分野の問題から1問（○○ 問題【×】）を選択し、それに解答しなさい。
なお、回答用紙の所定欄に選択した分野名と問題番号、受験番号を明記すること。

経済環境論 問題【1】

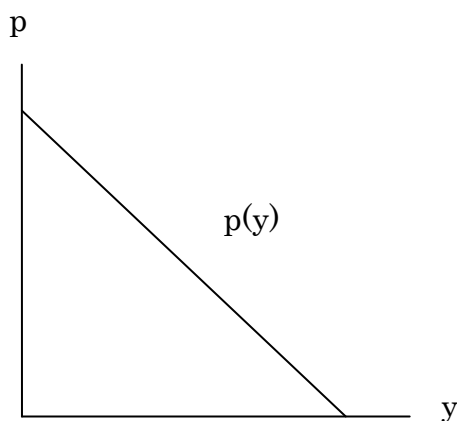
下図は、ある企業の、ある汚染物質の限界削減費用曲線を表しており、何も政策が行われていない時、この企業は E_0 の水準で汚染物質の排出を行っているとしてします。

- (1) 政府は汚染物質の削減1単位につき、 s 円の補助金を支給する政策を検討しているとしてします。この政策が実施される場合、この企業の補助金受け取り額と汚染物質の削減費用はどのようなものになりますか。図中の記号を用いて説明しなさい。
- (2) 政府は汚染物質の排出1単位につき、 s 円の税率で税を課す政策を検討しているとしてします。この政策が実施される場合、この企業の納税額と汚染物質の削減費用はどのようなものになりますか。図中の記号を用いて説明しなさい。
- (3) この企業の負担は、(1)の補助金政策と(2)の税政策でどれだけ異なりますか。図中の記号を用いて説明しなさい。



経済環境論 問題【2】

いま、ある財の独占企業が下図のような右下がりの逆需要曲線 $p=p(y)$ に直面している。ここで、 y はその財の供給量（生産量）、 p はその財の価格であり、その企業の費用関数は $c(y)$ である。必要に応じて図などを用いつつ、下記の設問に答えよ。



(1) この独占企業が利潤の最大化を図るとき、この企業にとって最適な生産量 y^* が満たすべき条件を説明せよ。

(2) 独占はなぜ社会的に見て望ましくないか。また、政府が価格規制を行えるとき、どのような価格を設定すれば独占の弊害が除去できるか。

(3) 現実には、独占を認めている場合があるのはなぜか。その場合、(2)のような私企業に対する最適な価格規制が実行不可能だとすると、次善の策として現実的に選択されている価格政策にはどのようなものがあるか、説明しなさい。

経済環境論 問題【3】

同時方程式モデルの識別問題について述べなさい。

経済環境論 問題【4】

マイケル・ポーター (Michael Porter) は、著書『競争の戦略』の中で、業界の収益性は業界構造によって規定されると主張した。彼が提示した、業界の競争状況を決定する5つの基本的要因とはどのようなものか。具体的な業界の例を挙げながら説明しなさい。

経済環境論 問題【5】

組織や仕事に対するモチベーションに関する「モチベーション研究」には、大きく分けて「内容説」と「過程説」とがある。それぞれの説について、代表的な理論を挙げて解説しなさい。

環境法政論 問題【1】

廃棄物処理・リサイクルに関する日本の法制度が抱える問題点を2つ挙げ、それぞれにつき、どのようなことが問題となっており、どのような解決策を講ずることが適切と考えられるか、論ぜよ。

環境法政論 問題【2】

取消訴訟における処分の手方以外の者の原告適格について論じなさい。

環境法政論 問題【3】

国際協調の実現にとって、どのような条件が必要なのか、具体的な事例を一つ選んで、それに即して、答えよ。

環境法政論 問題【4】

発展途上国における廃棄物処理の政治的側面について、具体例を挙げながら論ぜよ。

環境法政論 問題【5】

任意の環境問題に関するグローバル・ガバナンス上の課題について、関連する政策や主体を踏まえながら論ぜよ。

社会学 問題【1】

- 1 以下の語句について簡潔に説明しなさい。
 - (a) 構造/主体的行為 (structure/agency)
 - (b) アーバニズム (urbanism)
 - (c) 近代家族 (modern family)
 - (d) 従属変数 (dependent variables)

- 2 移民に関する社会学的な研究テーマを設定し、具体的に論じなさい。

社会学 問題【2】

1 以下の語句について簡潔に説明しなさい。

- (a) 社会的自己 (social self)
- (b) 分散 (variance)

2 任意の研究計画を立て、以下の点を盛り込みながら具体的に説明しなさい。

- (1) 研究テーマとその意義 (そのテーマの社会的・学術的意義は何か)
- (2) 研究方法 (どのようなデータをどのようにして集め、どのように分析するのか)
- (3) 期待される研究成果 (どのような知見を得ることができそうか)

地理学 問題【1】

以下の問1と問2の両方に解答しなさい。

問1 1990年代以降の地理学分野における政策指向的な研究の動向を説明しなさい。

問2 問1の研究動向を踏まえたうえで、地理学分野における政策指向的な研究の今日的な課題を論じなさい。

地理学 問題【2】

以下の(1)～(5)の中から2つを選び答えなさい。解答用紙は一枚を使いなさい。

- (1) アジア諸国における輸入代替工業化政策から輸出指向工業化政策への転換の過程に関して説明しなさい。
- (2) 完新世における海水準変動について説明しなさい。
- (3) 国家とは何か、国境 (Border) と国民 (Nation) の視点から論じなさい。
- (4) グローバル・バリュー・チェーンにおけるバイヤー主導型 (Buyer-driven) と生産者主導型 (Producer-driven) の違いについて、具体的な産業を例に挙げて説明しなさい。
- (5) 参加型GISの意義について説明しなさい。